北海道の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内1例目)

【発生農場】

所在地:北海道白老町

飼養状況:採卵鶏(約45.9万羽)



農林水産省HP

【発生経緯】

詳細はこちらからご確認ください 🖔

- (1)10月21日(火曜日)、農場から死亡羽数の増加がみられる 旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施。
- (2) 鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性が判明。
- (3)10月22日(水曜日)、遺伝子検査の結果、高病原性 鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

特に自己点検の7項目は確実に履行してください!

- ①異常の早期発見・早期通報を
- ②鶏舎、ネットの破損、隙間の確認と修繕
- ③人・車両の出入りを厳重に管理 専用衣服への更衣と履物の交換を確実に!
- ④衛生管理区域、鶏舎周囲の石灰散布

一か所で固まって死亡、平均死亡率の2倍を超える死亡 など異状を認めた場合にはすぐに連絡をお願いします!!

飛騨家畜保健衛生所

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL: 0577-33-1111(内線403) FAX: 0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

